



江戸川区で一番の心のこもったあいさつのできる学校を目指します。

いまここ

教育目標

「いま」「ここ」でがんばる生徒を育てる

- ◎ 健康で心豊かな人
- ◎ 自ら学び実行する人
- ◎ 協力し合い責任を持つ人

**～小さな成長も大きな一歩～**

人はどれくらいの割合で、覚えたことを忘れるのでしょうか。ドイツの心理学者、エビングハウスの調査研究によれば覚えてから1時間経つと、覚えたことの約50%以上も忘れてしまうそうです。1日経つと約70%以上忘れてしまい、2日以降は忘れる率は変わらなくなってくるというものです。

私は物忘れがひどいなんて、思い悩んだことはないでしょうか。しかし、人間は忘れるのが当然なのです。

では、どうすれば記憶力をアップできるのでしょうか。テレビCMが記憶に残るように、目と耳と手を使って何度も何度も繰り返し習ったことを、ノートに書きながら練習してみてください。そうすれば確実に記憶量は増えるはずです。学習し、覚えたことを忘れる前に繰り返し反復することで、忘れる確率は大幅に低くなることも証明されているのです。

関連するものをイメージしながら覚えるのも、記憶力アップに有効です。だからこそ、毎日の学校で習ったことはその日のうちに復習することが大切なのです。継続は力なりです。

【「学ぶ力」は家庭学習から】

「確かな学力」「豊かな人間性」「健康や体力」を育てることを目標としています。そのためには人間として「自立」と「自律」が求められます。学習でも同じように、自分から学習しようとする「独習力」が求められます。「独習力」とは、ひとりぼっちで学ぶという意味ではありません。「わからないことは自分で調べる」とか「自分のために学ぼうとする意欲をもつ」という自立心と「目標に近づくために苦しくても我慢してやり遂げる」という自立心に裏付けされた言葉です。

【家庭学習 やる気を育てる7つのかわり（おうちの方へ）】**1 「小さな成長でも大きくほめよう」**

「努力したんだね」「ずいぶん進歩したね」の声掛けは自尊心・自己肯定感を高め、学習意欲の向上につながります。大人でも褒められるのはうれしいものです。

2 「朝ごはんを身体も心も元気にスタート」

朝ごはんを脳にエネルギーを！学習に集中できます。規則正しい食生活こそ学びの基本です。

3 「家族の対話を進めよう」

子どものつまずきが分かります。特に進路選択においては、正しい進路情報をもとに家族で話し合いましょう。

4 「1日のリズムを整えよう」

健康と心の安定につながり、学習習慣をつけやすくなります。子どもと大人が協力して進めることが大切です。

5 「指示されて動く子よりも、自分で考え行動する子へ」

「わからないことは自分で調べる」「自分のために学ぼうとする」という自立心、「生きる力」を育てましょう。

6 「ありがとう。」「うれしいよ。」の言葉で安定した豊かな心を

子どもに対して感謝し、共感することで、感謝の心をもつ豊かな人間性を育てましょう。

7 「努力する親の姿が子どもの手本」

大人が自ら行動で示し、努力することの大切さを教えましょう。親を見て子は育ちます。

【働くことの意味を学んだ職場実習】

7月16日(水)、3年7組において職場実習報告会が行われました。生徒一人ひとりが自分の言葉で実習先での経験や学びを堂々と語る姿に、大きな感動を覚えました。

実習を通して子どもたちは、「あいさつをする」「話しかけられたら相手の目を見てきちんと反応する」「言われたことを確実にやる」「敬語を使う」「わからなければきちんと聞く」といった社会で働くうえで基本となる大切なことを、実感をもって学んできました。これらは当たり前のようでいて、実際に行動に移すのは決して簡単ではありません。生徒たちがその「あたり前」を実践の中でしっかり身につけようと努力した姿に、成長を感じました。

働くことの厳しさ、責任、そしてやりがい。生徒たちはこの実習で「生きた学び」を得ることができたと思います。この経験は、今後の生活や進路を考えるうえでも大きな財産になることでしょう。私は、個人的には、良い仕事をするには、自分のいる職場を好きになることが一番だと思っています。そうなるためには、生徒たちが実感してきた「あたり前」のことが改めて大切だと、今回の報告会を通して生徒の皆さんから学ばせてもらいました。準備から報告会までの約4か月間、本当にお疲れさまでした。

今回の実習を支えてくださった地域の事業所の皆様、そして温かく見守ってくださった保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

【「やりきった」といえる夏休みを】～終業式の校長講話より～

44日間の夏休みが始まります。この時間を、ただ「休みだったな」で終わらせてしまうのはやめましょう。なんでもいいのでたった一つでもいいから、本気で「やりきった」と言える夏休みにしてほしいです。部活でもいい、勉強でも、読書でも、走ることで、絵をかくことでもいい。誰かに見せるためじゃなく、自分のために「やりきった」といえるものを、この夏に一つ残してほしいというのが願いです。

なぜかという、本気で取り組んだものが人の心には何年たっても残ります。中途半端に取り組んだことは、時間とともにだんだんと忘れていきます。本気で取り組んだもの、それが自分の「自信」にもつながります。その自信が、次の「もっとやってみたい」という新しい挑戦に火をつけます。その積み重ねが、やがて自分自身の未来を作ることになります。

夏休みにおいて、誰かに言われてやる時間が多いと、自分でも気分が悪いし、もったいない時間になります。自分で考えて、自分で動く時間にしましょう。人に言われて動くようではまだまだです。だからこそ、この時間をどう使うかがあなたの「これから」を決めます。この夏、「ああ…本気だったな」と思える日々を過ごしてほしいと願っています。やり切った夏は、必ずあなたの背中を押してくれます。

ちなみに私は、「夏休みに200キロを走る」という一つの目標を決めました。40日で計算すると一日5キロになります。一日さばると10キロ走らないといけません。ほかにもいろいろとありますが、この目標は達成したいと思います。

そして、夏休みにしかできないことが多くあります。家族との時間、友達との時間、自分だけの時間、そんな時間を大切にしてほしいと思います。つまらないのは、体調を崩すことです。体調を崩す大きな原因は、不摂生にあります。夜更かし、ゲームのやりすぎ、スマートフォンの使い過ぎ、朝食を抜く、運動不足などなどあります。自分の健康は自分で管理することが大切です。

また、交通事故の被害者や加害者になること、SNSによるトラブルに関係するなど、家族や友達、先生を悲しませるようなことは絶対にやめましょう。

充実した夏休みを過ごし、9月に、ひとまわり成長した皆さんと会えることを楽しみにしています。

【9月の主な行事】(9月1日～9月30日) ※今後、やむを得ず変更する場合があります。

月	日	曜		月	日	曜	
9	1	月	始業式 給食始 避難訓練	9	18	木	第2回定期考査(国語 理科) 給食なし
	2	火	2～6校時 到達度テスト(3年)		19	金	第2回定期考査(社会 英語 数学)
	5	金	生徒会本部役員選挙		22	月	全校朝礼 安全指導 7組上級学校訪問
	8	月	学校公開始 前期専門委員会		24	水	全体研修会
	9	火	5校時 小学6年生体験授業		25	木	後期専門委員会
	12	金	生徒会朝礼		26	金	校外学習(1年)
	13	土	土曜授業 学校公開終 学校運営協議会		29	月	任命式 全校合唱練習
	16	火	振替休業日		30	火	水泳指導終 後期専門委員会
	17	水	体育着登校可能期間終				